

穴埋め (1 問 2 点合計 20 点)

答案用紙の空欄に書くこと。番号を間違えないように注意！

[1] 属人的な技能のことをテクニックと言うのに対して、科学技術のことは  という。

テクノロジー

[2] 個人的労働において自分自身の意志に自分が従ったのと同様に、社会的労働過程においては自分たちの外にある統一意志，すなわち  に従う。

权威

業務命令 (1 点)

[3] M&A のように既存の複数の企業の資本が自立性を失って結合することを資本の   と言う。

集中

[4] 高い強度の労働のインセンティブになる賃金形態は、一般的に言うと、 賃金である。

出来高

業績給 (1 点)

成果 (1 点)

歩合制 (1 点)

[5] 企業内分業の固有の利点として、労働力の   と労働手段の専門化とが挙げられる。

熟練

## 熟練化

[6] 金融緩和のために、中央銀行は手形・債券等を買うことができる。これを買い  (カタカナ2文字) という。

オペ

[7] 年間利潤率を規定する要因は、剰余価値率、資本構成、そして資本の   速度である。

回轉

[8] 【計算問題】固定資本の存在を無視して、社会の全体を第一部門（生産手段生産部門）と第二部門（生活手段生産部門）とに分け、以下の仮定をおく。

- 資本構成はどちらの部門でも同じである。
- 剰余価値率はどちらの部門でも同じである。
- 単純再生産の均衡条件を満たしている。

もし第一部門の総生産物価値の中で不変資本部分（ $c_1$ ）が 25 兆円，可変資本部分（ $v_1$ ）が 5 兆円，剰余価値部分（ $s_1$ ）が 10 兆円であるならば，第二部門の総生産物価値の中で剰余価値部分（ $s_2$ ）は  円である。

6兆

[9] 【計算問題】割引利率が2%だとする。毎年100万円の地代（賃貸料）をもたらす土地の理論地価は、資本還元して計算すると、円である。

5000 万円

5000 (1点)

[10] 【計算問題】銀行の現金準備が1兆円，銀行制度の外にある現金通貨が4兆円，預金通貨が99兆円だとすると，信用乗数は  である。

20.6

(本来、試験問題は「銀行の現金準備が4兆円、銀行制度の外にある現金通貨が1兆円」とあるべきところだったので、20でも可)

論述（1 問 10 点合計 30 点）

答案用紙の余白に書くこと。どの問題に答えているのか、**必ず番号を書く**こと。

論述の模範解答については、必須の採点ポイントのみを挙げておく。この他に、もちろん、具体例がないと大幅に減点になる。

[A] 同レベルの企業から構成される生産部門における単一の新生産方法の普及だけを想定せよ。普及率が 0% から始まり 100% になるまで続く場合を想定し、(1) 普及率と、(2) 市場価値と、(3) 革新的企業が獲得する超過利潤との推移と関連とについて具体的に説明せよ。

(1) 普及率：0 から 100 へ

(2) 市場価値：従来型企業の企業内価値から革新的企業の企業内価値へ

(3) 超過利潤：従来型企業の企業内価値と革新的企業の企業内価値との差額から 0 へ

[B] 現代社会において商業資本が産業資本から自立化する必然的な条件について、具体例を挙げて説明せよ。

第一条件：流通費用の肩代わり

第二条件：流通費用の削減

[C] リスクプレミアムについては無視する。ある部門の期待利潤率が他の部門よりも十分に高い場合に、(1) 競争条件下でどのようなことが生じるのか、そして (2) それは銀行制度によってどのように媒介されるのか、具体例を挙げて説明せよ。

(1) 労働力と生産手段との部門間移動

(2) 貨幣資本の部門間移動